



プレスリリース

* 7月17日に米国にて発表されたプレスリリースの全訳です。

同発表に関するカンファレンス・コール/ウェブキャストの再生、プレゼンテーション資料、および関連資料等を含む詳細につきましては、GEウェブサイト内「インベスター・リレーション」ページ：

(http://www.ge.com/investors/events/event_id07172009.html)をご覧ください。

GE、2009年度第2四半期の業績を発表

- 1株当たり利益は0.26ドル
- 2009年度上半期における産業分野事業のキャッシュ・フローは71億ドルと計画を上回って推移
- 金融事業は5億9,000万ドルの利益を計上
- インフラストラクチャー事業の利益は横ばい、総受注残高は1,690億ドル
- 受託サービス(contractual service)事業の受注残高は、過去最高の1,220億ドル

2009年度第2四半期の決算ハイライト(GEに帰属する継続事業)

- 1株当たり利益 (EPS) は52%減の0.26ドル、利益は47%減の29億ドル。
- 全社売上高は17%減の391億ドル(為替調整後は12%減)、産業分野事業の売上高は7%減、金融サービス事業の売上高はGEキャピタルの事業規模縮小を受け、29%減。
- 2009年上半期の営業活動によるキャッシュ・フロー(CFOA)総額は71億ドルで、計画を上回って推移。現金および現金同等物の期末残高は520億ドル。
- エナジー・インフラストラクチャー事業は13%の増益、テクノロジー・インフラストラクチャー事業は11%の減益。
- 産業分野事業の営業利益率は08年比10ペーシス・ポイント減、09年第1四半期比200ペーシス・ポイント増の16.3%と堅調に推移。
- 金融事業は5億9,000万ドルの利益(税引き前では1億4,900万ドル)を計上。2009通年で黒字を確保できるペースで推移。準備金のカバレッジは、前四半期比9億ドル(22ペーシス・ポイント)増。
- GEキャピタルは2009年に予定していた長期借入金の調達を完了。また2010年の資金計画の1/3程度を前倒して調達済み。

2009年7月17日【米国コネチカット州フェアフィールド】

GEは本日、2009年第2四半期の業績を発表しました。(GEに帰属する)継続事業からの利益は29億ドル、普通株1株当たり利益は、前年同期比47%減の0.26ドルとなりました。また、継続事業からの今期の全社売上高は、前年同期比17%減の391億ドル(為替調整後は12%減)で、見通しどおりの実績となりました。営業活動によるキャッシュ・フロー総額は71億ドルで、計画を上回って推移しています。全社規模での設備・機器およびサービスの総受注残高は、1,690億ドルと安定的に推移しています。

GEのジェフ・イメルト会長兼CEOは次のように述べています。「引き続き、世界経済が厳しい環境に直面する中、当社は今期、堅調な業績を達成しました。景気後退の中で、当社は積極的なコスト管理、運転資本回転率の改善に尽力すると共に、将来の成長が期待される分野への投資を続けています。同時に、高水準の受注残高を確保し、利益率のより高いサービスに注力し、安全性・健全性を重視した金融サービス事業展開を継続していきます。GEは、世界経済はもとより資本主義そのものがかいくつかの重要な局面において、“リセット”されていくと考えています。そして、リセットされた世界経済のもとにおいても成功を収める企業として、GEを位置付けていきます」

今期の決算ハイライトとして、2%の受注増となった利益率の高いサービス事業の堅調さが持続したこと、また受託サービス(contractual services)の受注残高が過去最高の1,220億ドルとなったことが挙げられます。イメルト会長は、「2009年上半期における当社のサービス事業は、受注、利益ともにプラス成長となりました。この堅調な傾向は、下半期も続くと考えています。グローバル規模の成長率も引き続き堅調です。第2四半期の産業分野事業の売上高は中国で31%増、インドで46%増、中東で10%増加しました。今期のハイライトは、当社および当社の航空機エンジン合併会社2社による、パリ・エアショーでの成約金額が過去最高の80億ドルとなったことです。この金額は将来的に受注計上されます。さらに、2,000億ドル近い予算が割り当てられ、世界各国で政府が主導する景気対策関連プロジェクト400件を対象に新規事業獲得を目指します。現在までに実現した売上は限定的ではありますが、この動きは2009年下半期には活発になると信じています」と述べています。

エネルギー・インフラストラクチャー事業とテクノロジー・インフラストラクチャー事業の利益は36億ドルと横ばいで、売上は前年同期比6%減の201億ドルでした。エネルギー・インフラストラクチャー事業の利益は、価格およびコストを重視した結果、13%増加しましたが、テクノロジー・インフラストラクチャー事業の利益はヘルスケア・トランスポート分野における需要の低迷、および価格圧力により11%減少しました。ケーブルテレビ事業は依然として堅調に成長しているものの、広告市場およびローカル(地方)テレビ市場における外的な圧力(マイナス要因)が続いたことや、投資金額の減損および為替差益の減少により、NBCユニバーサルの今期利益は前年同期比41%減となりました。

「厳しい環境の中、金融サービス事業の選択と集中を図る(絞り込みを行う)という当社の計画が前倒しで進

んでいます。金融事業の利益は5億9,000万ドル(内、税引き前利益は1億4,900万ドル)で、通年での黒字を確保できる見込みです」

「2009年第2四半期に、前四半期比25%増となる380億ドル近々の新規融資の組成を米国において行いました。2008年1月以降、当社は企業やインフラ整備プロジェクト、地方自治体に対し、1,550億ドルの新規融資を提供しています。また、5,000万人の個人顧客(消費者)に対して1,270億ドルの信用を供与(信用枠を設定)してきました。現在、GEからの融資を受けている法人顧客は33万社以上、小規模事業者は14万5,000社にのぼります。2009年には、1万6,000社の新規法人顧客を獲得したほか、当社のリテール・プログラムを通じて2万3,000社の小規模事業者に対して新たに支援を提供しました」

GEキャピタルでは重要な要素である流動性を提供しつつ、バランスシートの圧縮を引き続き進めています。為替の影響を除いた金融事業の2009年上半期の期末純投資金額は240億ドル減少しました。「自己資本比率を大幅に引き上げると共に、レバレッジ比(負債・資本比率)の縮小、準備金の積み増し、長期借入金の調達前倒し、コマーシャル・ペーパー(CPI)発行残高の削減を実現することができました」とイメルト会長は続けます。要約は以下の通りです。

	2008年第4四半期	2009年第2四半期
GECSのCP発行残高(単位:10億ドル)	72	50
GEキャピタルのレバレッジ比(負債・資本比率) ¹	7.1:1	5.6:1
GEキャピタルのTier 1普通資本	5.7%	7.4%

¹ 現金・現金同等物およびデット・エクイティの性質を合わせ持つハイブリッド債券(非支配持分等)の正味金額。

「現在の厳しい経済環境下で、当社のチームが実行力を発揮し、堅調な実績を達成できたことを嬉しく思います。2009年は、当初のフレームワーク(事業見通し)に沿った形で、業務が遂行できるとみています。我々はGEキャピタルを強化し、コストを大幅に削減しました。またキャッシュ・フローはプラスで推移しています。新製品導入に向けた積極的な投資も行っており、GEが主要な世界市場で勝つことができる競争力を持つ企業であると考えています。また、2010年以降の業績改善に向け、20億ドルを超える規模の更なる事業再編プロジェクトの実施を検討しています。再生後の世界経済において、GEは競争に打ち勝つことができると確信しています」と、イメルト会長は述べています。

2009年第2四半期の決算ハイライトは以下の通りです。

GEに帰属する継続事業からの利益は、前年同期の54億ドルから47%減の29億ドルとなりました。継続事業からの普通株1株当たり利益は、前年同期比52%減の0.26ドルとなりました。セグメント利益は、エネルギー・インフラストラクチャー事業が13%の増益を達成したものの、金融事業とNBCユニバーサルがそれぞれ80%と41%の減益となって大幅に相殺されたため、全体では前年同期比36%減となりました。

第2四半期に利益を計上した項目に対して、費用が上回った結果となりました。為替差益により1株当たり0.02ドルの便益を実現したものの、1株当たり0.03ドルの事業再編その他の費用、1株当たり0.04ドルの時価評価および欠損金によって大幅に相殺されました。

非継続事業の実績を含めると、第2四半期のGEに帰属する純利益は27億ドル(普通株1株当たり0.24ドル)となりました。なお、前年同期の純利益は51億ドル(1株当たり0.51ドル)でした。

売上高は、17%減の391億ドルとなりました。GEキャピタルサービス(GECS)の売上高は、前年同期比29%減の134億ドルとなりました。産業分野事業の売上高は前年同期比7%減の260億ドルとなりました。

2009年上半期のGEの営業活動によるキャッシュ・フローは、前年上半期の93億ドルから24%減の71億ドルとなりました。これは主に、2009年に入ってからGECSの配当が行われていないことを反映しています。運転資本回転率の大幅な改善が、資金回収の遅延分を十二分に相殺し、事業目標を前倒しで達成しています。

添付の表には、当社の財務状況、業績およびキャッシュ・フローを測定するうえで不可欠な情報が含まれています。

7月17日、午前8時30分(米国EST時間)に、2009年度第2四半期の業績についてのカンファレンス・コール/ウェブキャストが行われました。カンファレンス・コール/ウェブキャストの再生、プレゼンテーション資料、および関連資料等を含む詳細につきましては、GEウェブサイト内「インベスター・リレーション」ページ(http://www.ge.com/investors/events/event_id07172009.html)をご覧ください。

GEについて

GEは、"imagination at work 想像をカタチにするチカラ"をスローガンに、テクノロジー、メディア、金融サービスという多様な分野で事業展開し、世の中の困難な問題の解決に向けて努力しています。航空機エンジン、発電、水処理・セキュリティ技術から医療用画像診断装置、企業向け・個人向け金融、メディアにわたるまで幅広い商品とサービスを、世界100カ国以上のお客さまに提供しており、約30万人の従業員を擁しています。詳細は、GEのホームページをご覧ください。GEは、日本においても100年以上にわたって事業展開しており、社員は約5,000人を数えます。日本におけるGEの事業・活動等については、<http://www.ge.com/jp/> をご覧ください。

「将来予想に関する記述」について

この文書には「将来予想に関する記述」、すなわち過去の出来事ではなく、将来に関する記述が含まれています。「将来予想に関する記述」では、予想される将来の業績、財務成績、財政状況にしばしば言及し、「期待する」「予想する」「つもりである」「計画する」「信じる」「探し求める」「見込む」「～であろう」といった言葉を含むことがよくあります。「将来予想に関する記述」はその性質上、程度の差はあれ不確実な事柄に言及します。GEの実際の業績は、「将来予想に関する記述」で述べた内容と実質的に異なる可能性があります。その原因となり得る不確実性には、金利や為替レートの変動および商品価格・株価・金融資産価値を含む、現在の経済・金融状況の深刻さと持続期間、米国および諸外国における、資金の流動性の回復や、各国国内の経済またはグローバル経済の刺激を促す政策の影響をはじめ、当社が計画する、GEキャピタルの資金調達の可能性やそれに伴う費用、そして、GEキャピタルの資産レベルを縮小し、コマーシャル・ペーパーの発行残高を圧縮できる当社の能力に影響を及ぼす、経済・金融市場の状況などが考えられます。また、法人金融・個人向け金融が債務不履行（デフォルト）になるリスク・レベルに影響を与え得る、住宅市場の状況および失業率の推移、当社が現在の信用格付けを保持できる能力、および当社が信用格付けを保持できなかった場合に生じ得る、当社の資金調達費用や競争力への影響、GEキャピタルが取引を行う他金融機関の健全性、四半期配当を現在のレベルで維持する当社の能力に影響を及ぼし得る、当社のキャッシュ・フローや利益など財務状況の適切性、当社の客先である主要産業（航空会社、鉄道、エネルギー生産、ネットワークTV、不動産、ヘルスクア、あるいはその他の産業）からの需要およびこれらの顧客企業の経営状況、法律および規制・捜査・法的手続・法令遵守リスクの影響、買収・売却など戦略的行為や、買収した事業の統合における当社の成功、さらに政治的、経済的、商業的、競争的な性質を持つ、国や地域、世界規模で起こる、その他の多数の事象が含まれます。こうした不確実性により、将来におけるGEの実際の業績は「将来予想に関する記述」で述べた内容と実質的に異なる可能性があります。GEは「将来予想に関する記述」を更新する義務は負いません。

お問い合わせ先： 日本 GE コーポレート・コミュニケーション本部 Tel. 03-3588-9500

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
損益計算書

3-6月期	連結			GE (a)			金融サービス (GECS)		
	2009	2008	V%	2009	2008	V%	2009	2008	V%
売上									
商品およびサービス売上高	\$26,078	\$28,099		\$26,012	\$27,846		\$205	\$528	
その他の売上げ	34	574		80	667		-	-	
GECS の継続事業による売上げ	-	-		349	2,774		-	-	
GECS のサービス売上げ	12,970	18,167		-	-		13,226	18,504	
総収入	39,082	46,840	(17)%	26,441	31,287	(15)%	13,431	19,032	(29)%
売上原価および費用									
商品売上原価、営業管理費および一般管理費	27,737	31,297		22,336	24,231		5,635	7,446	
支払利息およびその他の財務費用	4,653	6,621		348	554		4,468	6,343	
投資契約・保険損失・保険および年金給付	779	821		-	-		823	870	
貸倒引当金	2,817	1,469		-	-		2,817	1,469	
売上原価および費用合計	35,986	40,208	(11)%	22,684	24,785	(8)%	13,743	16,128	(15)%
税引前の継続事業による利益	3,096	6,632	(53)%	3,757	6,502	(42)%	(312)	2,904	U
法人税等引当額 (引当金)	(219)	(1,054)		(897)	(981)		678	(73)	
継続事業による利益	2,877	5,578	(48)%	2,860	5,521	(48)%	366	2,831	(87)%
非継続事業による税引き利益 (損失)	(194)	(322)		(194)	(322)		(193)	(337)	
純利益	\$2,683	\$5,256	(49)%	\$2,666	\$5,199	(49)%	\$173	\$2,494	(93)%
非支配持分に帰属する金額を差し引いた純利益	12	184		(5)	127		17	57	
GEに帰属する純利益	2,671	5,072	(47)%	2,671	5,072	(47)%	156	2,437	(94)%
優先株式に対する配当金	(75)	-		(75)	-		-	-	
GEの普通株主に帰属する純利益	\$2,596	\$5,072	(49)%	\$2,596	\$5,072	(49)%	\$156	\$2,437	(94)%
GEに帰属する金額:									
継続事業による利益	\$2,865	\$5,394	(47)%	\$2,865	\$5,394	(47)%	\$349	\$2,774	(87)%
非継続事業による利益 (税引き後)	(194)	(322)		(194)	(322)		(193)	(337)	
GEに帰属する純利益	\$2,671	\$5,072	(47)%	\$2,671	\$5,072	(47)%	\$156	\$2,437	(94)%
継続事業による 1 株当たり利益									
希釈化後	\$0.26	\$0.54	(52)%						
希釈化前	\$0.26	\$0.54	(52)%						
1 株当たり純利益									
希釈化後	\$0.24	\$0.51	(53)%						
希釈化前	\$0.24	\$0.51	(53)%						
期中平均株式数									
希釈化前	10,609	9,982	6%						
希釈化後	10,609	9,958	7%						
1 株当たり配当額	\$0.10	\$0.31	(68)%						

(a) GECSを含めたエクイティ・ベースでのGEの産業分野事業を対象

単位は百万ドルもしくは百万株。株当たりの単位はドル。未監査。補足のデータを「GE」および「GECS」欄に示す。「連結」欄には、GEとGECS間の取引を含まない。連結および修正事項に関する詳細な情報は、www.ge.com/ar2008に掲載されている2008年連結財務諸表の注記1を参照のこと。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
損益計算書

1-6月期	連結			GE (a)			金融サービス (GECS)		
	2009	2008	V%	2009	2008	V%	2009	2008	V%
売上げ									
商品およびサービス売上高	\$50,205	\$52,421		\$50,034	\$52,032		\$478	\$895	
その他の売上げ	462	1,149		559	1,325		-	-	
GECS の継続事業による売上げ	-	-		1,310	5,230		-	-	
GECS のサービス売上げ	26,826	35,498		-	-		27,383	36,175	
総収入	77,493	86,068	(13)%	51,903	58,587	(11)%	27,861	37,070	(25)%
売上原価および費用									
商品売上原価、営業管理費および一般管理費	55,140	59,497		43,709	45,689		11,988	14,547	
支払利息およびその他の財務費用	9,980	13,148		724	1,156		9,589	12,519	
投資契約・保険損失・保険および年金給付	1,525	1,625		-	-		1,596	1,718	
貸倒引当金	5,153	2,812		-	-		5,153	2,812	
売上原価および費用合計	71,798	77,082	(7)%	44,433	46,845	(5)%	28,326	31,596	(10)%
税引前の継続事業による利益	5,695	11,986	(52)%	7,470	11,742	(36)%	(465)	5,474	U
法人税等引当額 (引当金)	99	(1,895)		(1,739)	(1,739)		1,838	(156)	
継続事業による利益	5,794	10,091	(43)%	5,731	10,003	(43)%	1,373	5,318	(74)%
非継続事業による税引き利益 (損失)	(215)	(369)		(215)	(369)		(197)	(398)	
純利益	\$5,579	\$9,722	(43)%	\$5,516	\$9,634	(43)%	\$1,176	\$4,920	(76)%
非支配持分に帰属する金額を差し引いた純利益	97	346		34	258		63	88	
GEに帰属する純利益	5,482	9,376		5,482	9,376		1,113	4,832	
優先株式に対する配当金	(150)	-		(150)	-		-	-	
GEの普通株主に帰属する純利益	\$5,332	\$9,376	(43)%	\$5,332	\$9,376	(43)%	\$1,113	\$4,832	(77)%
GEに帰属する金額:									
継続事業による利益	\$5,697	\$9,745	(42)%	\$5,697	\$9,745	(42)%	\$1,310	\$5,230	(75)%
非継続事業による利益 (税引き後)	(215)	(369)		(215)	(369)		(197)	(398)	
GEに帰属する純利益	\$5,482	\$9,376	(42)%	\$5,482	\$9,376	(42)%	\$1,113	\$4,832	(77)%
継続事業による 1 株当たり利益									
希釈化後	\$0.52	\$0.98	(47)%						
希釈化前	\$0.52	\$0.98	(47)%						
1 株当たり純利益									
希釈化後	\$0.50	\$0.94	(47)%						
希釈化前	\$0.50	\$0.94	(47)%						
期中平均株式数									
希釈化前	10,585	9,994	6%						
希釈化後	10,585	9,968	6%						
1 株当たり配当額	\$0.41	\$0.62	(34)%						

(a) GECSを含めたエクイティ・ベースでのGEの産業分野事業を対象。

単位は百万ドルもしくは百万株。1株当たりの単位はドル。未監査。補足のデータを「GE」および「GECS」欄に示す。「連結」欄には、GEとGECS間の取引を含まない。連結および修正事項に関する詳細な情報は、www.ge.com/ar2008に掲載されている2008年連結財務諸表の注記1を参照のこと。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
セグメント別業績の要約 (未監査)

(単位:100万ドル)	6月30日までの 3ヶ月間			6月30日までの 6ヶ月間		
	2009	2008	V%	2009	2008	V%
売上げ						
エネルギー・インフラストラクチャー	\$ 9,577	\$ 9,671	(1)	\$ 17,816	\$17,395	(2)
テクノロジー・インフラストラクチャー	10,555	11,851	(11)	20,991	22,311	(6)
NBCユニバーサル	3,565	3,882	(8)	7,089	7,466	(5)
キャピタル・ファイナンス	12,797	17,981	(29)	25,885	34,950	(26)
コンシューマー & インダストリアル	2,507	3,139	(20)	4,728	6,001	(21)
全セグメントの売上げ	39,001	46,524	(16)	76,509	88,123	(13)
セグメント間取引の消去および本社勘定	81	316	(74)	984	945	4
継続事業による連結売上げ	\$ 39,082	\$ 46,840	(17)	\$77,493	\$89,068	(13)
セグメント別利益 (a)						
エネルギー・インフラストラクチャー	\$ 1,792	\$ 1,579	13	3,065	2,649	16
テクノロジー・インフラストラクチャー	1,833	2,056	(11)	3,636	3,757	(3)
NBCユニバーサル	539	909	(41)	930	1,621	(43)
キャピタル・ファイナンス	590	2,903	(80)	1,709	5,582	(69)
コンシューマー & インダストリアル	111	138	(20)	147	282	(48)
全セグメントの利益	\$ 4,865	\$ 7,585	(36)	\$9,487	\$13,891	(32)
セグメント間取引の消去および本社勘定	(755)	(656)	(15)	(1,327)	(1,251)	(6)
GE 金利およびその他の金融手数料	(348)	(554)	37	(724)	(1,156)	37
GE 法人税引当金	(897)	(981)	9	(1,739)	(1,739)	-
GE に帰属する継続事業による利益	\$ 2,865	\$ 5,394	(47)	\$ 5,697	\$ 9,745	(42)
GE に帰属する非継続事業による税引き利益 (損失)	(194)	(322)	40	(215)	(369)	42
GE に帰属する連結純利益	\$ 2,671	\$ 5,072	(47)	\$5,482	\$9,376	(42)

(a) セグメント別利益の評価対象から常に除外される項目は、主要な年金プラン、非継続事業、非支配持分に帰属する利益および会計処理変更による影響である。また、事業再編や合理化による費用、進行中の研究および開発、事業取得に関わる費用および差額、技術および製品開発コスト、処分に伴う利益または損失、訴訟の和解やその他費用など、現経営陣の前任者に責を帰すべきものについては、算入しない場合もある。セグメント別利益は、セグメント別の経営評価方法に応じて、利息やその他財務費用、法人税等を算入する場合も、除外する場合もある。セグメント別利益からこれらを除外しているのは、テクノロジー・インフラストラクチャー、エネルギー・インフラストラクチャー、NBCユニバーサル、コンシューマー&インダストリアルであり、これは営業利益とも言えるものである。セグメント別利益にこれを含めているのは、キャピタル・ファイナンスで、これは純利益とも言えるものである。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
セグメント別業績の要約(未監査)
追加情報

(単位100万ドル)	6月30日までの 3ヶ月間			6月30日までの 6ヶ月間		
	2009	2008	V%	2009	2008	V%
エネルギー・インフラストラクチャー						
売上げ	\$ 9,577	\$ 9,671	(1)	\$ 17,816	\$ 17,395	2
セグメント利益	\$ 1,792	\$ 1,579	13	\$ 3,065	\$ 2,649	16
売上げ						
エネルギー (a)	\$ 7,803	\$ 7,912	(1)	\$ 14,744	\$ 14,268	3
オイル&ガス	1,948	1,895	3	3,491	3,430	2
セグメント利益						
エネルギー (a)	\$ 1,542	\$ 1,346	15	\$ 2,692	\$ 2,283	18
オイル&ガス	283	255	11	462	416	11
テクノロジー・インフラストラクチャー						
売上げ	\$ 10,555	\$ 11,851	(11)	\$ 20,991	\$ 22,311	(6)
セグメント利益	\$ 1,833	\$ 2,056	(11)	\$ 3,636	\$ 3,757	(3)
売上げ						
アプリケーション	\$ 4,619	\$ 4,923	(6)	\$ 9,436	\$ 9,243	2
エンタープライズ・ソリューション	918	1,235	(26)	1,831	2,340	(22)
ヘルスケア	3,964	4,491	(12)	7,509	8,378	(10)
トランスポートーション	1,069	1,202	(11)	2,240	2,350	(5)
セグメント利益						
アプリケーション	\$ 923	\$ 914	1	\$ 2,003	\$ 1,689	19
エンタープライズ・ソリューション	90	162	(44)	192	316	(39)
ヘルスケア	590	747	(21)	1,001	1,275	(21)
トランスポートーション	236	241	(2)	453	495	(8)
キャピタル・ファイナンス						
売上げ	\$ 12,797	\$ 17,981	(29)	\$ 25,885	\$ 34,950	(26)
セグメント利益	\$ 590	\$ 2,903	(80)	\$ 1,709	\$ 5,582	(69)
売上げ						
CLL (b)	\$ 5,219	\$ 7,217	(28)	\$ 10,797	\$ 13,823	(22)
コンシューマー (b)	4,883	6,656	(27)	9,630	13,096	(26)
リアルエステート	1,013	1,964	(48)	1,988	3,847	(48)
エネルギー・フィナンシャル・サービス	490	989	(50)	1,134	1,759	(36)
GECAS	1,192	1,155	3	2,336	2,425	(4)
セグメント利益						
CLL (b)	\$ 232	\$ 908	(74)	\$ 454	\$ 1,596	(72)
コンシューマー (b)	243	1,065	(77)	970	2,056	(53)
リアルエステート	(237)	484	U	(410)	960	U
エネルギー・フィナンシャル・サービス	65	167	(61)	140	300	(53)
GECAS	287	279	3	555	670	(17)

- (a) 2009年度第1四半期の決算では、ウォーター（水処理）の売上は、エナジーの売上に計上された。
そのため、今四半期決算の算出方法に従い、昨年度の売上も、セグメントを分類し直し、金額を修正した。
- (b) 2009年度第1四半期の決算では、バンク・アルテシア・ネーデルランド N.V. の売上は、CLLではなくコンシューマーとして計上された。
そのため、今四半期決算の算出方法に従い、昨年度の売上も、セグメントを分類し直し、金額を修正した。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
連結貸借対照表

(単位10億ドル)

	連結		GE (a)		金融サービス(GECS)	
	6/30/09	12/31/08	6/30/09	12/31/08	6/30/09	12/31/08
資産						
現金および有価証券	97.5	89.6	3.0	12.3	95.2	78.7
受取手形および売掛金	19.2	21.4	12.2	15.1	-	-
棚卸資産	13.3	13.7	13.2	13.6	0.1	0.1
GECS の金融債権—純額	351.6	365.2	-	-	359.5	372.5
固定資産—純額	72.9	78.5	14.3	14.4	58.6	64.1
GECS に対する投資	-	-	67.9	53.3	-	-
営業権・無形固定資産	99.1	96.7	67.7	67.8	31.3	29.0
その他の資産	122.2	120.4	23.3	22.3	104.4	104.2
売却対象事業の資産	0.9	10.6	0.7	-	0.2	10.6
非継続事業の資産	1.5	1.7	0.1	0.1	1.5	1.7
総資産	\$ 778.2	\$ 797.8	\$ 202.4	\$ 198.9	\$ 650.8	\$ 660.9
負債および資本						
借入金	514.1	523.8	13.7	12.2	502.6	514.6
保険契約・保険負債・年金保険給付	32.4	34.0	-	-	32.8	34.4
その他の負債	108.8	124.4	69.9	75.1	43.4	54.5
売却対象事業の負債	0.3	0.6	0.1	-	0.2	0.6
非継続事業の負債	1.5	1.4	0.2	0.2	1.3	1.2
株主資本	112.1	104.7	112.1	104.7	67.9	53.3
非支配持分	9.0	8.9	6.4	6.7	2.6	2.3
負債および資本合計	\$ 778.2	\$ 797.8	\$ 202.4	\$ 198.9	\$ 650.8	\$ 660.9

(a) GECS を含めたエクイティ・ベースでの GE の産業分野事業を対象

2009年6月30日現在。未監査。補足のデータを「GE」および「GECS」欄に示す。「連結」欄には、GEとGECS間の取引を含まない。連結および修正事項に関する詳細な情報は、www.ge.com/ar2008に掲載されている2008年連結財務諸表の注記1を参照のこと。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
GAAPデータを補足する財務諸データ

GAAP 基準で作成されていない連結財務諸表の情報を使用する場合があります。この種のデータは、SEC基準では「非GAAP財務指標」として扱われます。こうした非GAAP財務指標は、本リリースで発表したGAAP指標を補足するものであり、代替するものではありません。特にここで取り上げるのは、GEキャピタルのデット・エクイティレシオ（負債資本比率=DEレシオ）、現金・現金同等物およびエクイティに分類されるハイブリッド債券の2008年12月31日時点および2009年6月30日時点での正味金額の比較です。こうした非GAAPデータと対照できるGAAPデータも掲載しております。

(単位: 100万ドル)

GEキャピタルのDEレシオ、現金・現金同等物およびエクイティに分類されるハイブリッド債券の正味金額

2009年6月30日 2008年12月31日

(単位: 100 万ドル)

GE キャピタルの DEレシオ、現金・現金同等物およびエクイティに分類されるハイブリッド債券の正味金額

GE キャピタルの負債	\$	498,096	\$	510,356
現金・現金同等物を差し引いた金額		49,141		36,430
ハイブリッド債券を差し引いた金額		7,725		7,725
		<u>\$ 441,230</u>		<u>\$ 466,201</u>
GE キャピタルの資本(a)	\$	71,684	\$	58,229
ハイブリッド債券を含む金額		7,725		7,725
		<u>\$ 79,409</u>		<u>\$ 65,954</u>
比率 (DEレシオ)		<u>5.6:1</u>		<u>7.1:1</u>

(a) 非支配持分を除く総資本

GEキャピタルのDEレシオの算出にあたり、負債削減を目的とする現金・現金同等物の支出、また2066年および2067年までに返済予定の長期借入金で資本に分類されているものを反映しています。負債削減の目的で現金残高が減少する可能性があること、および上述の長期借入金が資本と同等の性質を持つことから、GAAP基準によるDEレシオに対して有用な比較ができると考えています。この補足指標の有用性は限定的な場合があります。しかしながら、ある時点での現金・現金同等物の総額は、実際の未払債務返済に対する充当金額とは異なる可能性もあり、返済期限が50年以上先の負債を資本として換算することは得策ではない、あるいは現実的ではないことがあります。投資家の皆様、この指標および対応するGAAP基準の指標を対照することにより、他の金融機関や事業会社と比較して、より詳細かつ精度の高い分析ができるものと考えています。